◎キリンダ漁港改修計 く平成四年度の贈与限度額に関する交換公文ランカ民主社会主義共和国政府との間の交換公文及び同交換公文に基づ 画 の実施 のための贈与に関する日本国政府とスリ・

(略称) 取極及び同取極に基づく平成四年度の贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画 の実施の ため 0 贈与

平成 四年 七月二十七日 告示平成 四年 五月二十八日 効力発生平成 四年 五月二十八日 カカ発生

1 、ージ

目

次

○キリンダ漁港改修計画の実施のための贈与に関する日本国政府とスリ・ランカ民主社会主義共和国政府 との間の交換公文 日本側書簡 5 3 2 4 贈与の使用期間 贈与の供与 契約の締結及び認証 贈与の対象 スリ・ランカ政府のとる措置 日本国政府の払込み 三四四 三四四 三四四 三四 三四四 三四四 三四三 三四三 几

贈与限度額に関する取極スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画 の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の二三三九

贈与限度額に関する取極スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度のスリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の

二三四〇

○キリンダ漁港改修計画の実施のための贈与に関する日本国政府とスリ・ランカ民主社会主義共和国政府 との間の交換公文に基づく平成四年度の贈与限度額に関する交換公文 スリ・ランカ側書簡 スリ・ランカ側書簡 協議 二三四八 二三四八

キリンダ漁 玉 交換公文) 政府とスリ・ 港改修計画 ランカ民主社会主義共和国政府との 0 実施 のた めの 贈与に関 する 間 B の 本

(日本側書簡)

(訳文)

に 表 目 力 最 近 者とスリ・ランカ民主社会主義共和 的として行われる日本国の経済協力に関して日 民主社会主義共和 書簡をもって啓上 わって提案する われ た討議に 光栄を有します。 言及するとともに、 国との間 W たします。 の友好協力関係を強 本使は、 国政府の代表者との間 次 の取 日本国とスリ・ 極を日本 化 本国政府 することを 国政 の代 ラン 府 で

1 IJ 主社会主義共和国政府に対し、 に寄与するため、 五八、 ンダ漁港改修計画(以下「計画 日 本 国 という。)を行う。 政 000、000円) 府は、 スリ・ランカ民主社会主義共和国政 日本国の関係法令に従い、スリ・ランカ民 を限度とする額の贈与 二十一億五千八百万円 」という。)を実施すること 府 $\widehat{\Xi}$ (以 下 がキ

2 (1)取 極に従うことを条件として使用に供される。 贈与は、 次の各期について両政府の間 で行われ る別途の

(a) 三月三十一日までの 第一 期 (この取極の効力発生の日から千九百九十三年 期間

(Japanese Note)

Colombo, May 28, 1992

view to strengthening friendly and cooperative of the Government of Japan and of the propose on behalf of the Government of Japan economic cooperation to be extended with a Government of the Democratic Socialist discussions held between the representatives the following arrangements: relations between the two countries, and to Republic of Sri Lanka concerning Japanese I have the honour to refer to the recent

grant up to two billion one hundred and fifty-eight million yen (\(\xi\)2,158,000,000) of the Democratic Socialist Republic of Sri execution of the project for rehabilitation of relevant laws and regulations of Japan, Republic of Sri Lanka, in accordance with the the Government of the Democratic Socialist Lanka, the Government of Japan will extend referred to as "the Project") by the Government the Kirinda Fisheries Harbour (hereinafter 1. For the purpose of contributing to the (hereinafter referred to as "the Grant"). to

subject to further arrangements between the two Governments to be made for each of the following terms: (1) The Grant will be made available

arrangements and March 31, 1993); coming into force of the present (a) term I (period between the date

贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の 三四四

3

- 三月三十一日までの期間) ヨーロッター 三月三十一日までの期間) 第二期(千九百九十三年四月一日から千九百九十四年
- (c) 三月三十 第三期 一日ま **千** 九百 で の 九十四年 期間 应 月 日 から千九 百 九十 五 年
- (2)うに割 5 (1)両 は、 関 政 にいう各 (1)にい 府 係 期 ŋ 2 の 3 当 の 関 間 別 限 期 係 T の 当局 終了 られ りでな 間 途 に の た贈 間 ま 割 取 での ŋ 極 の 合意 与額 当て は、 期 交換 られ は、 によって 間 に 使用 関係 る贈 公文文 各 に 取 与 0 期 供 額 形 極 間が され を定 式に の 効 る。 力発 延長され め ょ る。 ŋ 生の ただし 行 Z わ る場 日 の n ょ か
- (1) に使 正に とき 合はスリ・ 支配 び日本国民又はスリ 贈 用 かつ専 は 与 は、 す W さ る n つ る。 ランカの自然人又は法人を意味する。) ら次に 日 で スリ・ も、 本 国 (国民 掲げる日本 ランカ民主社会主義共 の 日 法人を意味 本 ٤ 国 民の n ランカ国 う語 場 国又はスリ は、 合 民 は の役 日 Z スリ・ 本 の 取 務 和 国 • ランカ の 極 を ランカの 王 購 政 自 の 中で 府に 然 入するた 国 人又は 用 生産 より 民 の い 場 そ る 8 物 適
- (a) の た めに 壁及び 必要 附 な生 属施 産 設 物 (以下「施 及び 役務 設 ح 総 称 す る。) の 建 設
- (b) 輸 港 送 ま (a) のため で に の い 輸 う の役 生 送 の 産 た 務 物 8 の スリ に 必 要な役 ランカ民 務 及 主社 び 同 会主 玉 に お 義 け 共 る 和 玉 国 内 0

- (b) term II (period between April 1, 1993 and March 31, 1994); and
- (c) term III (period between April 1, 1994 and March 31, 1995).
- sub-paragraph (1) above will be made in the form of exchange of notes and will specify the amount of a grant to be allocated for each of the terms referred to in sub-paragraph (1) above. The amount thus allocated will be made available during the period between the date of coming into force of the arrangement concerned and the end of the term concerned, unless each period is extended by mutual agreement between the authorities concerned of the two Governments.
- 3. (1) The Grant will be used by the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka properly and exclusively for the purchase of the products of Japan or Sri Lanka and the services of Japanese or Sri Lankan nationals listed below: (The term nationals whenever used in the present arrangements means Japanese physical persons or Japanese juridical persons controlled by Japanese physical persons in the case of Japanese nationals, and Sri Lankan physical or juridical persons in the case of Sri Lankan nationals.)
- (a) products and services necessary for the construction of a quay and supplementary facilities (hereinafter jointly referred to as "the Facilities"); and
- (b) services necessary for the transportation of the products referred to in (a) above to ports in the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka, and those

(2)又 生 は 産 合 することが (1) 物以 スリ・ に の には、 規 外 定 ラ 0 (1) に できる ン (a) か カ に か の 王 並 い わ 民 CF う生産 らず、 に の 役 (1) 務以外の 物 贈 (a) 与は、 及 で日 び 本 (b) 也 に 国 両 又はスリ・ 政 0 VI う役 の 府 購 から 入の 必 務 要 で ため 日 ラ بح シ 認 本 に 玉 力 8 使 民 の る

4 適格 い 円 局 は、 スリ 貨 で あ て 3 ラン ること の に い 契 カ民 う生 約 を締 から 産 主社会主義共 日 本国 物及び役務 結 する。 政府により認証 この 和国 を購入する 契約 政府又はそ は、 さ ため、 れなけ 贈与の 0 'n 対 日 指 象として ばならな 本 定する 国 民 ٢ 当

5 (1)IJ 社 に 認証 国 政 会主義 • い \Box 込む ランカ 為 府又はそ 充 本 て さ 国 替 公認 ことにより、 る 共 n 政 民主社 和 た契約 た 府 銀行 の指 国 は、 8 政 の 資金 府 会主義共和国 4 定する当局 」という。)に (以下「銀行」と 又はそ の を、 規 贈与を実施する。 定に スリ・ 0 従 に 指 一政府 基づい って ょ 定する ラン 2 名義 認証 いうごに て 力 当 指 てスリ 定さ の 民 局 さ 主 れ から 勘 た契 開 社 ・ラン 定 れ 負 設 う債 に日本 る 会 され 日本 主義 約 カ民 務 (以下 るス 円 共 玉 の 主 の 和 弁 で

② ⑴にいう払込みは、スリ・ランカ民主社会主義共和国政

for internal transportation therein.

- (2) Notwithstanding the provisions of sub-paragraph (1) above, when the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of the products of the kind mentioned in (a) of sub-paragraph (1) above, which are products of countries other than Japan or Sri Lanka and the services of the kind mentioned in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above, which are services of nationals of countries other than Japan or Sri Lanka.
- 4. The Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka or its designated authority will enter into contracts in Japanese yen with Japanese nationals for the purchase of the products and services referred to in paragraph 3. Such contracts shall be verified by the Government of Japan to be eligible for the Grant.
- Republic of Sri Lanka or its designated Government of the Democratic Socialist name of the Government of accordance with the provisions of paragraph 4 authority under the contracts verified in to cover the obligations incurred by the the Grant by making payments in Japanese yen designated authority (hereinafter referred Socialist Republic of Sri Lanka or its designated by the Government of the Democratic authorized foreign exchange bank of Japan Socialist Republic of Sri Lanka in an Contracts") (hereinafter referred to as "the Verified (1) The Government of Japan will execute to an account to be opened in the Democratic the to
- (2) The payments referred to in sub-paragraph (1) above will be made when

贈与限度額に関する取極 (リ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の

支払請求書を日本国政府に提出した時に行われる。 | その指定する当局が発行する支払授権書に基づいて |

府又は

- (3)和国政 に 受領すること及び認証 に 関す 対する (1) に 府 る手続 い 支払 う勘 又はその指定する当局との間の協議により合意さ 細目 を行うことに限られ 定 の は、 目的 は、 された契約の当事者で 銀行とスリ・ランカ民主社 日本国 る。 政 府 勘 から 定の 払 い 貸記 ある日本国民 込む日 会主義共 及び借記 本 円 を
- 6⑴ スリ・ランカ民主社会主義共和国政府は、次のことのた
- (a) の 整 施 地 設 を の 行 建 うこと。 設 の ために必要な土地を確保 し、 か つ、 用 地
- (b) 施 設 用 を提 地 の 供すること。 外における配 電、 給 水、 排 水そ の 他 の 付 随 的 な
- (c) ること。 社会主義共和国 同 国にお 贈 与に ける 基づい 国 の陸 内輸送が て購入される生産物 揚港に 速やかに行われることを確保す おける陸 揚げ及び のスリ・ 通関 ランカ民 並びに
- と。おける関税、内国税その他の財政課徴金を免除するこ役務の供与に関してスリ・ランカ民主社会主義共和国には、日本国民につき、認証された契約に基づく生産物及びは、

payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka or its designated authority.

- (3) The sole purpose of the account referred to in sub-paragraph (1) above is to receive the payments in Japanese yen by the Government of Japan and to pay to the Japanese nationals who are parties to the Verified Contracts. The procedural details concerning the credit to and debit from the account will be agreed upon through consultation between the Bank and the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka or its designated authority.
- 6. (1) The Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka will take necessary measures:
- (a) to secure a lot of land necessary for the construction of the Facilities and to clear the site;
- (b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities outside the site;
- (c) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka and internal transportation therein of the products purchased under the Grant;
- (d) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts;

7

両政府

は、

この

取極から又はこれ

に関連

して生ずる

い

か

な

- すること。
 適正にかつ効果的に維持され及び使用されることを確保は、贈与に基づいて建設される施設が計画の実施のために
- て負担されるものを除く。)を負担すること。 (1) 計画の実施のために必要なすべての経費 (贈与によっ
- (2)ことのあるいかなる制 会社及び海上保険会社の間の公正かつ自由な競争を妨げる て購入され スリ・ランカ民主社会主義共和 る生 産物の海上輸送及び海上保険に関し、 限 も課さない。 !国政 の府は、 贈 与に 基 海運 づ W
- 社会主義共和国より再輸出されてはならない。()贈与に基づいて購入される生産物は、スリ・ランカ民主

間 国 付 の 政 の日に効力を生ずるものとすることを提案する光栄を有しま る 問 合意 府に代わって 使は、 題に を構成するものとみなし、その合意が貴官の つ 更 に、 い ても Z 前 相互に協議する。 記 の の取 書簡及びスリ・ランカ民 極を確認され る貴 官の返簡 主社会主 返簡 から 義 両 の日 政府 共和

す

- (e) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified Contracts such facilities as may be necessary for their entry into the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka and stay therein for the performance of their work;
- (f) to ensure that the Facilities constructed under the Grant be maintained and used properly and effectively for the execution of the Project; and
- (g) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the execution of the Project.
- (2) With regard to the shipping and marine insurance of products purchased under the Grant, the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka will refrain from imposing any restrictions that may hinder fair and free competition among the shipping and marine insurance companies.
- (3) The products purchased under the Grant shall not be re-exported from the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka.
- 7. The two Governments will consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the present arrangements.
- I have further the honour to propose that this Note and your Note in reply confirming on behalf of the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of your reply.

って敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向か

千九百九十二年五月二十八日にコロンポで

スリ・ランカ民主社会主義共和国駐在

日本国特命全権大使

新田

勇

Plenipotentiary of Japan to the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka

大蔵省次官 R・パスカラリンガム殿

スリ・ランカ民主社会主義共和国

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Isamu Nitta
Ambassador Extraordinary and

Mr. R. Paskaralingam Secretary Ministry of Finance of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka

(スリ・ランカ側書簡)

(Sri Lankan Note)

Colombo, May 28, 1992

(訳文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

日本側書簡)

有します。簡の日付の日に効力を生ずるものとすることに同意する光栄をが両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意がこの返って前記の取極を確認するとともに、閣下の書簡及びこの返簡本官は、更に、スリ・ランカ民主社会主義共和国政府に代わ

って敬意を表します。本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十二年五月二十八日にコロンポで

大蔵省次官 R・パスカラリンガムスリ・ランカ民主社会主義共和国

日本国特命全権大使新田 勇閣下スリ・ランカ民主社会主義共和国駐在

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) R. Paskaralingam
Secretary
Ministry of Finance
of the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

His Excellency
Mr. Isamu Nitta
Ambassador Extraordinary and
Plenipotentiary of Japan to
the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の 二三四七

訳

文

贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の

(Japanese Note)

三四八

キリ 交換公文に基づく平成四年度の贈与限度額に関する交換 玉 政府とスリ・ランカ民主社会主義共 ンダ 漁 港 改修計 画 の実施 0 ため 0 和国政 贈 与に 府と 関 す る日 の 間 本 0

日本側書簡)

(日本

共和国 公文に 目 カ民主 府 書簡 に代 社会主義 政府の代 関 して行わ をもって わって提案する光栄を有します。 前 L 記の交換公文の2の規定に従い、 日 共和 啓上 表 本国政府 れる日本 者との 国と いた 間 の間 国の経済協 L の代表者とスリ・ ま で最近行われた討議に言及するとと す。 の友好協 本使 力に関 力関 は、 ランカ民 係 日本国とスリ・ラン する本日 次 の取極を日本国 を 強化 付 主社会主義 することを けの交換 政

は、 る。)に、 ら千九百九十三年三月三十一日までの カ民主社会主義共和国政府に対し、この取 度とする額の贈与を行う。 ン ダ漁 本 両政府 港 国政府は、 七億三千七百万円 改修計画を実施することに寄与するため、スリ・ 0 関 係 スリ・ランカ民主社会主義共和国 当局間の (七三七、〇〇〇、〇〇〇円) 合意によって延長することが 期間 極の (ただし、 効力発生 政 Z 府 の の日 から ラン を で 期 + 限 き 間 か 1)

本使は、更に、この書簡及びスリ・ランカ民主社会主義共和

Colombo, May 28, 1992

Sir,

Japan, in accordance with paragraph 2 of the above-mentioned Exchange of Notes, the of Japan and of the Government of the strengthening friendly and cooperative cooperation to be extended with a view to following arrangements: and to Democratic Socialist Republic of Sri Lanka, between the representatives of the Government honour to refer to the recent discussions held Socialist relations between Japan and the Democratic dated today concerning Japanese economic With reference to the Exchange of Notes propose on behalf of the Government of Republic of Sri Lanka, I have the

arrangements and March 31, 1993, unless the of the Democratic Socialist Republic of Sri For the purpose of contributing to the execution of the project for rehabilitation of period is extended by mutual agreement date of coming into force of the hundred and thirty-seven million Governments. the authorities concerned of Republic of Sri Lanka a grant up the Government of the Democratic Socialist Lanka, the Government of Japan will extend the Kirinda Fisheries Harbour by the Government (¥737,000,000) during the period to seven present yen between the between to

have further the honour to propose that

す。付の日に効力を生ずるものとすることを提案する光栄を有しま間の合意を構成するものとみなし、その合意が貴官の返簡の日国政府に代わって前記の取極を確認される貴官の返簡が両政府

って敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向か

千九百九十二年五月二十八日にコロンポで

日本国特命全権大使 新田 勇スリ・ランカ民主社会主義共和国駐在

大蔵省次官 R・パスカラリンガム殿スリ・ランカ民主社会主義共和国

this Note and your Note in reply confirming on behalf of the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of your reply.

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Isamu Nitta
Ambassador Extraordinary and
Plenipotentiary of Japan to
the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

Mr. R. Paskaralingam
Secretary
Ministry of Finance of
the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の 二三四九

贈与限度額に関する取極 スリ・ランカとのキリンダ漁港改修計画の実施のための贈与取極及び同取極に基づく平成四年度の

三五〇

(スリ・ランカ側書簡)

(訳文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

(日本側書簡)

有します。
「簡の日付の日に効力を生ずるものとすることに同意する光栄をが両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意がこの返って前記の取極を確認するとともに、閣下の書簡及びこの返簡って前記の取極を確認するとともに、閣下の書簡及びこの返簡本官は、更に、スリ・ランカ民主社会主義共和国政府に代わ

って敬意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十二年五月二十八日にコロンポで

大蔵 省次官 R・パスカラリンガムスリ・ランカ民主社会主義共和国

日本国特命全権大使新田の男閣下スリ・ランカ民主社会主義共和国は存在

(Sri Lankan Note)

Colombo, May 28, 1992

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) R. Paskaralingam
Secretary
Ministry of Finance
of the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

His Excellency
Mr. Isamu Nitta
Ambassador Extraordinary and
Plenipotentiary of Japan to
the Democratic Socialist
Republic of Sri Lanka

(参考)

平成四年度については七億三千七百万円を限度とする額の贈与を行うことを定めたものである。 四年度より三箇年にわたり二十一億五千八百万円を限度とする額の贈与を行うこと、またそのうち、 この取極は、日本国政府がスリ・ランカ政府に対し、キリンダ漁港改修計画の実施のため、平成